

無 料 公 開 講 演 会

IEC Forum

中高校英語教員のための「英語使用で行う英文法授業の方法」
Conducting Your English Grammar Class Using English Orally



講師

齊藤ひろみ氏

M.A., Ph.D. (TESOL) ニューヨーク大学 (NYU)、獨協大学外国語学部ドイツ語学科卒。元ニューヨーク大学大学院教育学部講師、同大学付属英語学校 ALL 講師、ニューロシェル大学大学院講師、ブラット・インスティテュート付属英語学校講師、ニューヨーク市立大学クイーンズ校付属英語学校講師、ニューヨーク州立ナツソー・コミュニティカレッジ付属英語学校講師。ブルックリン・ガムラ大学英語教育学部部長代理。元慶應義塾大学、テンプル大学ジャパン非常勤講師、現在、早稲田大学国際教養学部非常勤講師。

懇親会参加希望の方は、飲食物の持込可。各自、事前にご用意ください。

講演会、懇親会とも参加にあたっての予約は不要です。

四ッ谷駅徒歩3分



Lecture Outline

「英語使用で英語を教える」という total immersion 方式を実践するためには、教師が生徒に与える情報の input の方法に工夫しなければなりません。ある一定の指導表現の定型パターンを使用する、言い換えや具体例を多用する、生徒に情報処理をする時間を十分に与える、教師が明瞭な発音でゆっくり明晰に話すなど、個々の教師側に多様な努力と工夫が求められます。

アメリカに移民あるいは留学生として入国する外国人の中には、到着時に、ほとんど英語での交信能力を持たない人たちが大勢います。大学付属の英語準備講座では、このような人々を対象に授業を行います。当然のことながらすべての授業は英語使用のみで行われます。一番下のレベルのクラスでは、教師は教室で使用する説明表現や指示表現に工夫をする必要があります。そうしなければ外国人の生徒は理解できません。下のレベルでは教師側の負担が大きいため、下のレベルは教えないと公言する教師もいます。

この公開講座では、当講師のニューヨークでの6年間にわたる英語教育を含む長年の英語による授業の実体験をもとに、日本の中高校の英語教員の皆様のお役に立てるよう、英語使用で行う英文法授業のデモンストレーションを行います。参加者の皆様には生徒役になっていただき、授業を進めてまいります。

ここでは、今年3月に行われた中高校英語教員対象のセミナーで好評だった当講師の2時間半の講義からの抜粋をご紹介します。約1時間の講義と練習の後に30分の質疑の時間を設けます。講義も質疑も全て英語使用で行います。当日、教材を配布いたしますが、事前の準備は不要です。

また、現職の英語教員ではない方、社会人、英語教員を目指す大学生の方にもご来聴頂きたいと願っております。

2015年6月27日(土)

講演会：18:00～19:30
懇親会：19:30～20:30

国際教育振興会-日米会話学院
2階216号室

問合せ：一般財団法人国際教育振興会
東京都新宿区四谷1-21

日米会話学院・日本語研修所
Tel 03-3359-9621 Fax 03-3353-8908

www.nichibei.ac.jp
www.iec-nichibei.or.jp

International Education Center